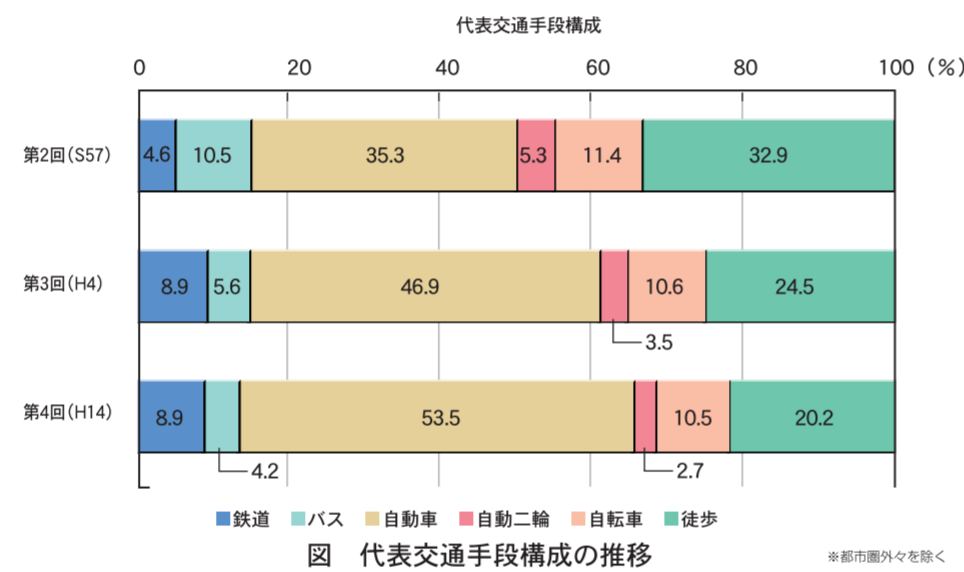
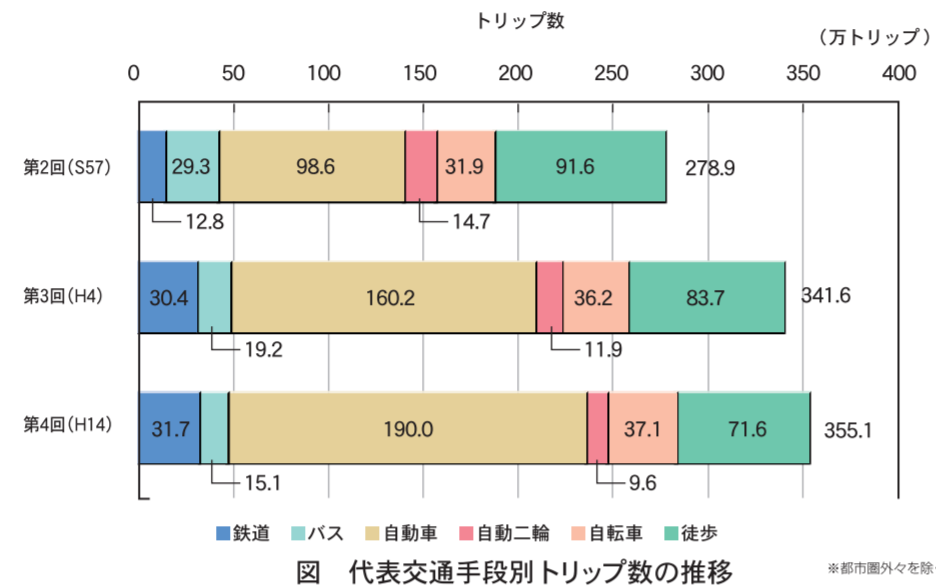


6 交通手段からみる人の動き

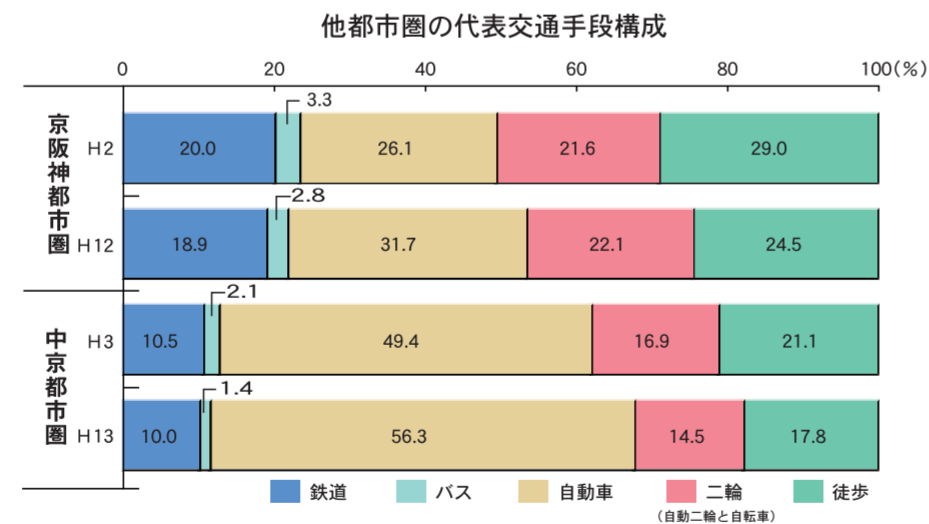


■自動車が大きく増え、徒歩、バス利用が減っています。
 ■自動車の割合は50%をこえました。

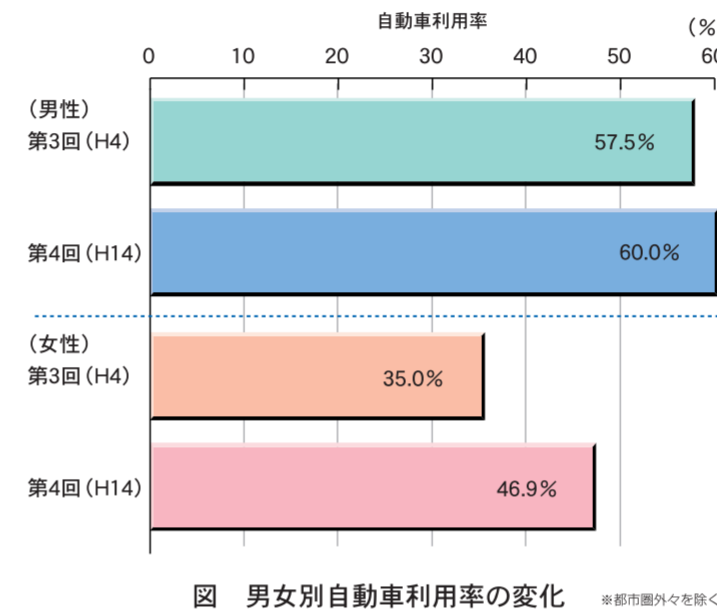


他都市圏では

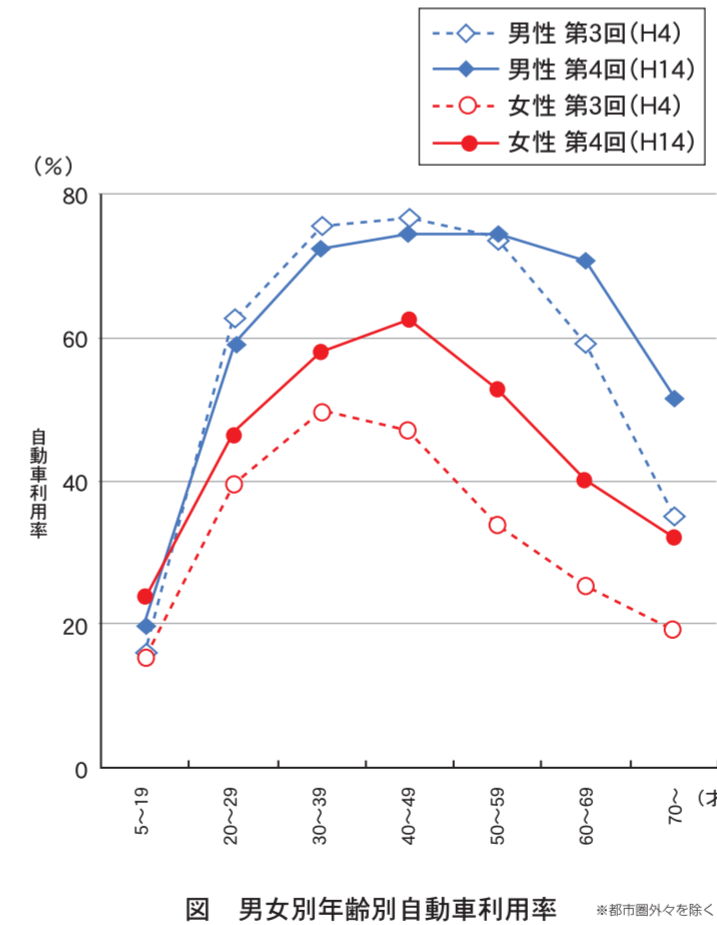
■仙台都市圏の代表交通手段構成は、中京都市圏と似ています。
 ■近年では各都市圏ともに自動車の割合が増加し、バス・徒歩の割合が減少しています。



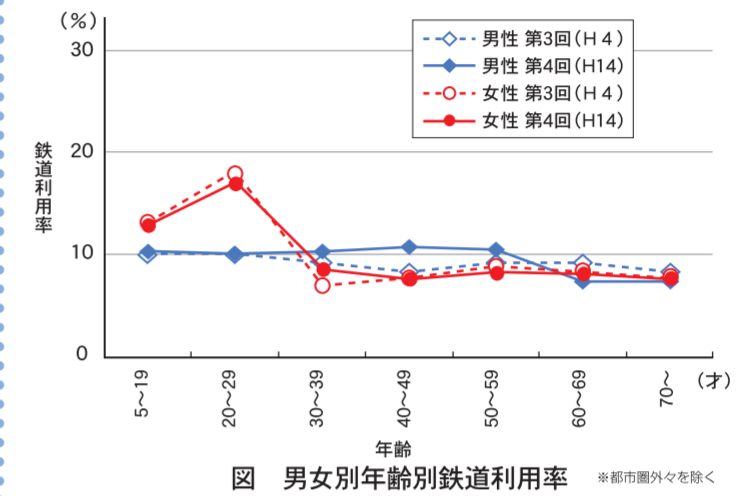
■自動車利用率の変化を男女別にみると、男性は微増であるのに対し、女性は約10%も増加しています。



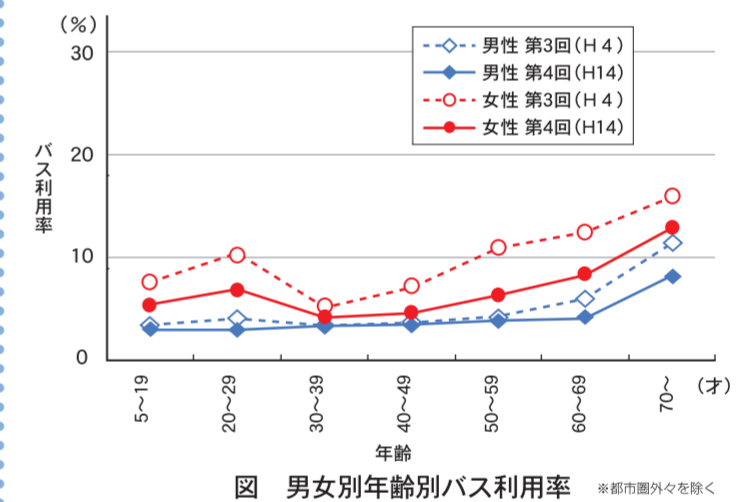
■自動車利用率を男女別年齢別にみると、女性は全ての年齢で大幅に増加しています。



■鉄道利用率を男女別年齢別にみると、全ての年代で大きな変化は見られません。



■バス利用率を男女別年齢別にみると、女性の全ての年齢で減少しています。



■自転車利用率を男女別年齢別にみると、女性の30~50才代で減少しています。

